

あゆむ

平成26年度 認知症の人とあゆむ会総会・講演会開催

認知症の人とあゆむ会の総会と講演会が5月22日(木)、特別養護老人ホームアミーガはまゆりの地域交流スペースで開催されました。

総会では前年度の事業報告と収支決算、今年度の事業計画と予算案が事務局から報告され、異議なく承認されました。また、役員改選により新役員は下記の方々に決定しました。

- 会長：竹中 茂夫(再任)
- 幹事：野田 こづえ(新任)
- 藤野 裕子(新任)
- 藤村 加代子(新任)
- 澤田 アキ子(再任：市職員)
- 洞口 祐子(新任：市職員)
- 会計監査：境田 織子(新任)
- 事務局：上野 武夫(再任)
- 小山 恵(新任)
- 細川 進(再任) <敬称略>

総会に引き続き、釜石厚生病院院長の植松美行先生をお招きし、「認知症ケアと家族の支援」と題して特別講演会が行われました。

認知症とはどのような病気か?から始まり、認知症の原因疾患、症状、種類、治療法をわかりやすくご講演いただきました。

また、認知症の方に対する介護者の対応法についてもお話がありました。例えば徘徊が目立つ認知症の方への対応法として、本人の気持ちを汲んで気分転換を図るようにする、それで難しければ一緒に歩いたりする。また、一人で外出してしまったことを考えて名札等を縫い付けておく等、具体的な対応法も提示して頂きました。

最後に先生から、介護者は一人で抱え込まず、色々な関係機関に相談することが大事であるとお話もありました。認知症の人とあゆむ会がその役割を担って行きたいものです。

ミニ講座

認知症と間違われやすい症状

認知症に似た症状を示し、認知症と間違われることが多いものに「せん妄」と「うつ病」の二つがあります。

●せん妄

せん妄は意識障害が基礎にあります。意識混濁に興奮状態が加わって落ち着かなくなり、更に幻覚が起るとせん妄という状態になります。

認知症との大きな違いは急に起こることです。朝はまともだったのに昼ごろにはおかしくなり、夕方になると再びはっきりしてくるよう一日の中で症状が変動します。また、すぐに失禁が起こるのも特徴です。

●うつ病

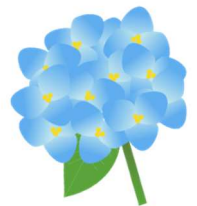
うつ病の3つの症状として、①うつ気分(落ち込み、不安等)②意欲の低下(やる気が出ない、記憶力の低下等)③身体の症状(頭痛、不眠、食欲不振)があります。

認知症と区別するポイントは、うつ病は口数が少なくなり、外出や人に会うこと等を避けるようになります。また、悲観的で愚痴っぽくなったり、自分を責めたりします。

高齢者のうつ病では、食欲が極端に減って水や食べ物を入らなくなり、脱水症状や栄養失調を招き、肺炎等にかかって生命の危険を伴うことがあります。

★シリーズ★ 成年後見制度 第3回

任意後見制度では、後見人等の受任者が契約どおりに業務を遂行しているかを本人に代わり監督する「任意後見監督人」を家庭裁判所が選任します。これにより任意後見人が使い込みをする等、本人にとって不利益となることが行われないような仕組みになっています。



【記事：釜石市地域包括支援センター 川崎達巳】

..... 活動予定

- ☆ つどい定例会 (対象：正会員・準会員)
 - ・ 7月16日(水) 13:30~15:00
 - ※ 会場：小佐野コミュニティセンター3階
- ☆ 小規模定例会 (対象：正会員のみ)
 - ・ 8月20日(水) 13:30~15:00
 - ※ 会場：小佐野コミュニティセンター1階
- ☆ 介護サービス事業所見学会 (対象：正会員のみ)
 - ・ 9月開催予定
 - ※ 詳細は後日文書にてお知らせします。